

報道関係各位

2013年3月27日

福島事業所を拡張、年内に生産能力を倍増 4月よりアルミ加工新工場が本格稼働、今秋にも新押出機を導入

FA向けアルミ製機器製品および機械装置の設計開発、製造、販売会社であるSUS株式会社（静岡県静岡市、代表取締役社長：石田保夫 www.sus.co.jp）は、当社福島事業所（福島県須賀川市）の拡張を進めており、年内にアルミ押出生産能力を約2倍とする予定です。4月1日（月）には、今年1月末に事業所内に完成した加工新工場（延床面積3,569.25㎡）が本格稼働いたします。なお、今回の福島事業所設備拡張における総投資額は約15億円になります。

この度の設備拡張ではまず、事業所内に押出工場、アルマイト工場、組立工場に次ぐ4番目の工場として、加工専用の新工場を建設しました。新工場には、これまで押出工場内に設置していたアルミフレームの切断・加工設備を全て移設。さらに自動倉庫^{※1}、高性能長尺切断機、高性能NC加工機、自動梱包機などを追加導入し、加工能力や作業効率を高めます。加えて秋ごろを目処に、押出工場に新型のアルミ押出機を導入し、アルミ押出生産能力を現状の月産400t/月から、最大800t/月まで引き上げます。新型押出機の稼働は2013年12月を予定しています。この設備拡張にともない、昨秋より雇用を拡大し、19名を新規採用しています。今後も稼働状況に応じて、新規雇用を計画していきます。

※1：自動倉庫：フレーム、パーツの出入庫、在庫をコンピューターで自動管理したシステム

当社では近年、太陽光発電事業に用いるソーラー取付架台やパワーコンディショナー^{※2}収納ボックス、駅ホームの上家、待合室、サービスエリア内の喫煙ブースなど、構造物や建築物の受注・生産が増えています。現在は8インチの押出機（押出能力2,350t）1機を保有していますが、12インチの新型アルミ押出機（押出能力4,000t）を導入して2機体制とすることで、故障などによる不測の事態を回避するとともに、生産能力増、コスト削減など全体的な高効率化を図ります。また、これまで外部業者に生産を委託してきた一部の大型フレームも自社で生産できるようになるため、より高品質・低コスト・短納期での製品提供が可能になります。

※2：パワーコンディショナー：太陽電池などで発電した直流電力を、家庭で使える交流電力に変換する装置

【SUSアルミ加工新工場の概要】

住 所： 福島県須賀川市虹の台22の1（須賀川テクニカルリサーチガーデン内）
建築面積： 3,803.93㎡
延床面積： 3,569.25㎡
構 造： 鉄骨造（平屋建て）
総投資額： 約150,000万円
着 工 日： 平成24年9月1日
竣 工 日： 平成25年1月31日
稼 動 日： 平成25年3月
従業員数： 91人（平成25年2月末）

SUS(エスユウエス)株式会社 概要

【本 社】 静岡県静岡市駿河区南町14-25 エスパティオ6F
【東京事業所】 東京都中央区日本橋小伝馬町1-7 スクエア日本橋3F
【事業内容】 FA（ファクトリーオートメーション）向け機械装置及びユニット機器製品の設計開発・製造・販売。
アルミ製住宅及び建築用アルミ構造材の設計開発、製造販売。
アルミ製家具及びアルミ建材の製造販売。

本リリースに関するお問い合わせ先

SUS本社広報担当：小倉、山田 / 電話 054-202-2000 / e-mail : k-ogura@sus.co.jp , yamada-a@sus.co.jp

■ 福島新工場内観



切断加工



NC 加工機



自動倉庫



梱包・出荷

■ 福島新工場外観

